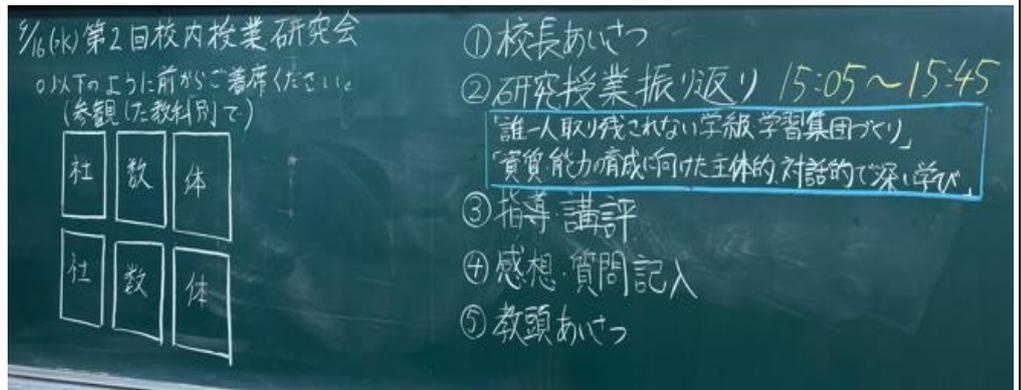


今年度の校内研究授業 その4 (二宮中学校の取り組み)

※今年度もすべての学校で研究授業が行われました。どの学校でも、各校の教育目標そしてにのみや学園の教育目標である「認め合い、高め合う、二宮の子」の実現を目指した授業が展開されていました。今回は二宮中学校の実践を紹介いたします。

6月に2年生、9月に3年生、11月に1年生の全クラスで研究授業を行いました。「主体的、対話的で深い学び」と「一人も取り残されない」をテーマに相互指名や全員挙手を取り入れた取り組みを行っています。

にのみや学園全体で取り組んできた研究をさらに深めるため、引き続き二宮中学校では二宮町教育力向上アドバイザーとして吉新一之先生(元川崎市立川崎小学校長)に関わっていただき、研究授業前の検討段階から授業後の協議に至るまで、指導助言をいただいています。



協議の場では、話し合いの工夫や、概念の形成に至るプロセスなど、深い学びとなるような研究協議を行いました。研究会を通して、よりよい学びの場を提供できるよう、教職員一同研鑽を積んでいます。



第2回校内授業研究会(9月)の取り組み

感想等はこちらのフォームをお願いします。

にのみや学園通信 HP

<https://www.town.ninomiya.kanagawa.jp/000000929.html>

